

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は、第45週4,656人から第46週4,935人と増加しました。特に松山圏域では第46週2,509人と第43週870人の2.9倍に急増しています。これから寒さも厳しくなりますが、感染予防のため30分に1回程度の定期的な換気を徹底するほか、こまめな手洗いや手指消毒、場面に応じたマスクの着用といった基本的な感染対策を励行しましょう。医療機関を受診する場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。なお、症状が軽い場合はできる限り平日・日中に受診するなど、適切な医療受診及び適正な救急車の利用をお願いします。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』>



発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第45週0.02人、第46週0.03人と横ばいで推移しています。地域別にみると四国中央保健所、西条保健所でごく少数発生しており、迅速検査の結果は全てA型でした。全国的にも報告数は少ないですが、第40週以降都市部で増加傾向にあるため、今後の動向に注意が必要です。感染予防のため、咳エチケットや手洗いを励行しましょう。また、インフルエンザワクチンの接種には重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかりますので、早めに接種を受けましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第45週3.1人から第46週4.4人と増加しました。地域別にみると、西条保健所、松山市保健所で増加し他保健所に比べ多い状況です。これから年末にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第45週2.7人、第46週2.6人と第44週以降減少していますが、全国の中では最も多い状況です。地域別にみると依然として西条保健所で多発しているほか、中予保健所でもやや多い状況です。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 1例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例(O55:10歳代女性)
- 四類感染症：日本紅斑熱 1例(50歳代男性)
- 五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例(80歳代女性2例)
- 梅毒 5例(20歳代男性、30歳代男性、40歳代男性2例、60歳代男性 2022年県内累計103例)
- 破傷風 1例(70歳代女性)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 1,803例

*その他、梅毒の届出が第44週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第23週から第44週に884例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.03	横ばい。四国中央、西条保健所でごく少数発生。迅速検査の結果は全てA型。
感染性胃腸炎	↗ 4.4	増加。西条、松山市保健所で増加し、他保健所に比べ多い。
手足口病	↘ 2.6	減少。西条保健所で多発。中予保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：[東予]ほとんどいませんが、A型がまれにみられます。[中予]出ておりません。

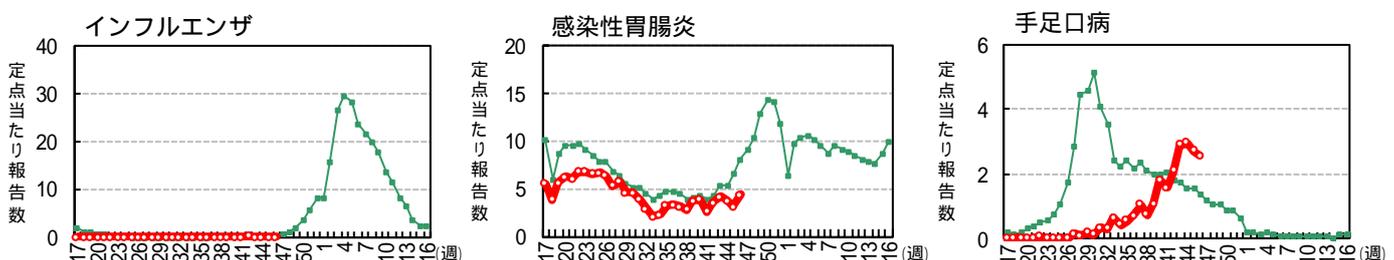
[南予]報告はありません。

感染性胃腸炎：[東予]横ばいです。[中予]増えています。[南予]相変わらず発生が続いています。

手足口病：[東予]流行っています。西条市で多く、高熱の後に発疹がでる症例が多いです。

[中予]やや増加しています。[南予]少数発生が続いています。

過去30週の動向 (↗↘:過去30週の動向、—:過去10年の平均)



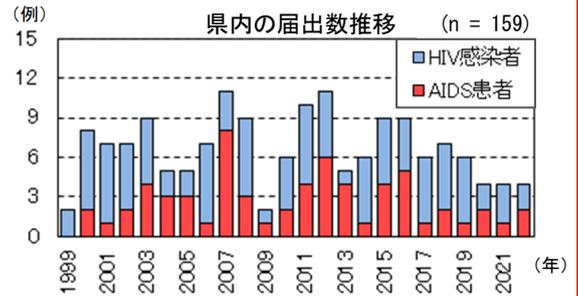
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

12月1日(木)～12月7日(水)は、「愛媛県エイズ予防週間」です。

令和4年11月22日現在

県内では1999年の感染症法施行以降、後天性免疫不全症候群の届出が159例(2022年4例)ありました。診断時の症状別にみると、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染者97例(61.0%)、エイズ患者62例(39.0%)となっています。



エイズとは、HIVによって免疫力が低下することで普段なら感染しない病原体に感染し、様々な合併症を発症した状態をいいます。HIVに感染しても、早期に発見し治療を行うことでエイズの発症を防ぐことができます。県内各保健所では、平日・日中にエイズ電話相談、HIV抗体検査(無料、匿名)を実施しているほか、期間中は一部の保健所で夜間・休日も臨時でエイズ電話相談、HIV抗体検査を実施します*。早期発見のため、感染の不安がある方やエイズについて知りたいことがある方は、ぜひお気軽にご利用ください。

*エイズ電話相談、HIV抗体検査の実施状況等の詳細は各保健所ホームページをご確認ください。

県内の後天性免疫不全症候群の発生状況は県ホームページをご確認ください。

『後天性免疫不全症候群(エイズ AIDS)の発生状況について』



病原体検出情報

令和4年11月22日現在

- 第42、44、45週に今治、松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス(CV)A6型が4例検出されており、7月以降手足口病患者からCVA6型の検出が続いています。

CVA6型を原因とする手足口病では、皮疹は手掌・足底よりも、臀部から下肢に顕著に認められる傾向があります。また、稀に発症数週間後に爪の脱落が起こる爪甲脱落症を示すことが報告されています。

手足口病は子供に多い疾患ですが、成人が感染することもあります。冬は水が冷たいため、手洗いが不十分になりやすい時期です。液体せっけんとう流水を用いてしっかり手洗いをし、感染予防を徹底しましょう。

過去5週 検出病原体

(2022年10月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
42	10/17～10/23	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
44	10/31～11/6	今治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
45	11/7～11/13	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2022						合計
検出病原体		6	7	8	9	10	11	
ウイルス	コクサッキーA6		2	2		3	2	9
	アデノ37				1			1
ウイルス計			2	2	1	3	2	10
細菌	下痢原性大腸菌		1					1
	カンピロバクター	1						1
細菌計		1	1					2

臨床診断別検出結果(2022年9月以降採取検体)

検出病原体	手足口病	流行性角結膜炎	合計
コクサッキーA6	5		5
アデノ37		1	1
ウイルス計	5	1	6

注) 表中の検出数は11月22日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第46週 (2022.11.14 ~ 11.20)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						患者報告数				
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
保健所別	四国中央	1	1	2			8								-	-									四国中央	
	西条	1	1	9		5	37			40		4	2			2									西条	
	今治						1	1	12		3	2													今治	
	松山市					14	91	1	26		7	4				3	-	-	-	-	-	-	-		松山市	
	中予					10	3		13		1				1										中予	
	八幡浜						12		1																八幡浜	
	宇和島				7		9		3		3	3													宇和島	
週推移	愛媛県	2	2	18		29	161	2	95		18	11			6										愛媛県	
	1週前	1	1	27	2	13	116	6	101	2	14	12	3		4										1週前	
	2週前	2		22	2	16	139	2	110		12	7	1		1										2週前	
	3週前	1		33	1	25	153	1	107		17	10	1		5										3週前	
年齢別	0-5ヶ月						1		1																0	
	6-11ヶ月			3			7		4		5	2													1-4	
	1			3			23		51		10	6			1										5-9	
	2			7		1	21		19		2	1													10-14	
	3			1		1	22		12			2													15-19	
	4	1	1	3		3	24		3																20-24	
	5					1	12		4																25-29	
	6			1		7	5				1														30-34	
	7					2	7																		35-39	
	8					1	10																		40-44	
	9					5	4		1																45-49	
	10-14					7	15	2																	50-54	
	15-19						2									1									55-59	
	20-29 ⁵⁾	1	1			1	8									1									60-64	
	30-39															2										65-69
	40-49																									70-
	50-59																									
	60-69														1											
	70-79 ⁶⁾																									
	80-																									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.2	-	-	.7		2.7								-	-									四国中央
	西条	.1	-	-	1.5		.8	6.2		6.7		.7	.3			2.0									西条
	今治		-	-			.2	.2	2.4		.6	.4													今治
	松山市		-	-			1.3	8.3	.1	2.4		.6	.4		1.0		-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予		-	-			2.5	.8	3.3		.3				1.0										中予
	八幡浜		-	-				3.0	.3																八幡浜
	宇和島		-	-	1.8			2.3	.8		.8	.8													宇和島
	愛媛県	.0	-	-	.5		.8	4.4	.1	2.6		.5	.3		.8										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は11月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第45週 (2022.11.7~11.13)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央	1	1	6			4					2			-	-									四国中央
	西条			19		1	21		60			2													西条
	今治						4		12			2				2									今治
	松山市				1	8	64	5	18		4	3	3			1	-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予					4	6	1	7		1					1									中予
週推移	八幡浜						9				2	2													八幡浜
	宇和島			2	1		8		4		3	7													宇和島
	愛媛県	1	1	27	2	13	116	6	101	2	14	12	3		4									愛媛県	
	1週前	2		22	2	16	139	2	110		12	7	1		1									1週前	
2週前	1		33	1	25	153	1	107		17	10	1		5									2週前		
3週前	15	15	59	2	13	128	1	78		15	8	2		5									3週前		
年齢別	0-5ヶ月			2			1																		0
	6-11ヶ月			1			3		10		3	1													1-4
	1			6			12		51		11	8													5-9
	2			9	1	1	9	1	19	1															10-14
	3	1	1	4	1		16	2	13			1													15-19
	4			2		1	12	1	6	1		1													20-24
	5			2		1	15		1			1													25-29
	6						5																		30-34
	7						2		7					1											35-39
	8			1			7		7																40-44
	9						1		4																45-49
	10-14					6	17	2	1					1		1									50-54
	15-19					1	1																		55-59
	20-29 ⁵⁾						7																		60-64
	30-39														1										65-69
	40-49																								70-
50-59																									
60-69																									
70-79 ⁶⁾															2										
80-																									

定点当たり報告数

四国中央		-	-	2.0			1.3				.7				-	-									四国中央
西条	.1	-	-	3.2		.2	3.5		10.0			.3													西条
今治		-	-				.8		2.4		.4				2.0									今治	
松山市		-	-		.1	.7	5.8	.5	1.6		.4	.3	.3		.3	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
中予		-	-			1.0	1.5	.3	1.8		.3				1.0									中予	
八幡浜		-	-				2.3				.5	.5												八幡浜	
宇和島		-	-	.5	.3		2.0		1.0		.8	1.8												宇和島	
愛媛県	.0	-	-	.7	.1	.4	3.1	.2	2.7	.1	.4	.3	.1		.5									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定 点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2022年 第44、45週 (2022.10.31 ~ 11.13)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
44 週	愛媛県	.0	.6	.1	.4	3.8	.1	3.0		.3	.2	.0		.1					
	近畿県	香川県		1.2	.1		1.9	.0	.5		.5	.2			.2				
		徳島県	.0	2.3	.0	.1	2.5	.1	.6		.4	.0					.1	.1	
		高知県		2.0	.1	.4	1.0		.6	.1	.3	.0							
	全 国	.1	.9	.1	.4	2.4	.1	.8	.0	.3	.2	.0	.0	.2		.0	.0	.0	
	北海道	.0	1.2	.1	.5	.8	.1	.3		.1	.1	.0		.1				.0	
	東北	.0	1.6	.0	.3	1.4	.1	.4	.0	.2	.1	.0		.2			.0	.0	
	関東	.0	.8	.1	.3	3.0	.1	.7	.0	.3	.1	.0	.0	.3		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.0	1.3	.1	.5	2.2	.1	.6	.0	.2	.1	.0		.1				.1	
	東海	.0	.5	.0	.2	1.9	.1	.4	.0	.2	.0	.0	.0	.1		.0	.1	.0	
近畿	.2	.3	.1	.4	2.1	.1	1.2	.0	.2	.3	.0		.1		.0	.1			
中国四国	.0	1.1	.1	.3	2.9	.1	.9	.0	.3	.2	.0		.2		.0	.0	.0		
九州沖縄	.0	.9	.1	.7	3.0	.1	1.1	.0	.4	.6	.0		.2		.0	.0	.0		

(11.9集計)

45 週	愛媛県	.0	.7	.1	.4	3.1	.2	2.7	.1	.4	.3	.1		.5					
	近畿県	香川県		.9	.3	.1	1.7		.4		.3	.2	.0				.2		
		徳島県		1.7	.0	.1	4.0	.1	.7		.2	.1	.0						
		高知県	.0	1.7	.1	.2	1.1	.2	.6	.1	.3				.7			.3	
	全 国	.1	.8	.1	.4	2.8	.1	.6	.0	.3	.2	.0		.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.8	.1	.4	.6	.1	.2		.1	.1	.0		.1			.0		
	東北	.0	1.9	.1	.2	1.7	.1	.4	.0	.3	.0	.0		.2			.0	.1	
	関東	.1	.6	.1	.3	3.6	.1	.4	.0	.3	.1	.0		.3	.0	.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	1.3	.1	.5	2.7	.2	.5	.0	.3	.1	.0		.2		.0			
	東海	.1	.4	.1	.3	2.2	.1	.3	.0	.2	.0	.0		.1		.1	.0	.1	
近畿	.3	.4	.1	.4	2.2	.1	1.1	.0	.2	.3	.0		.2			.0			
中国四国	.0	1.0	.1	.4	2.8	.1	.9	.0	.3	.3	.0		.3		.0	.0	.0		
九州沖縄	.0	.8	.1	.8	3.5	.2	1.1	.0	.4	.6	.0		.2		.0	.0	.0		

(11.16集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2022年 第44、45週 (2022.10.31 ~ 11.13)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																	五類感染症																																						
		(2)結核	(1)コロナ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(13)サル痘	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つがが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ポツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(19)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻疹	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症									
第44・45週報告数	全 国	386		75	1		15	1	1							1	39	8	16						1			49	10	5	59	1	10	1	3	16	10	2	1	62	6		349	3	1	1	14	2														
	四 国	愛 媛 県	2																	2								1													5		1																			
		香 川 県	1		1																								1													1																				
		徳 島 県	1																										1															1																		
		高 知 県	2														1			1																																										
	プ ロ ッ ク 別	北 海 道	8		3		1																					2			6			1	1																											
		東 北 道	24		2		1											6											2	2	4					2																										
		関 東 圏	158		15	1		10										6	7	1									22	3	2	16			5		1	7	5																							
		甲 信 越 北 陸	17		4																								1		2	4																														
		東 海 道	44		15		1	1																					9	1	5	1	1	1	1	1																										
近 畿 圏		61		14			2													1	1	2						1	4	11																																
中 国 四 国		27		10																									6		11																															
九 州 沖 縄	47		12																									6		3																																
週 推 移	全 国	45週	220		38		4										25	5	6									24	5	2	32	1	5	1	2	8	4		1	1	30	3		191	1	1		1	8	1												
	44週	166		37	1		11	1		1							14	3	10									25	5	3	27				5	1	8	6				158	2					6	1													
	43週	201		62			5										4	8	16									45	7	3	29	1	5	2	9	13	1	4				169	2																			
	42週	226		79	2		2											1	3	18								61	1	6	2	36																														
2022年累積数	全 国	12718	1	14	3059	16	8	373	61	20	10	20		1	6	113	5	152	89	437	5	1	1	27	13	2	1936	36	458	170	1676	29	328	7	146	622	748	31	155	6	1080	275		11018	127	89		125	413	13	6	11										
	四 国	愛 媛 県	111		10		2										3		15									19	1	2	3	29	1	1		8	4		1		8	4		101	6	2		1	8													
		香 川 県	107		21		1													8									11	2	2	16				1		15	2			83	3																			
		徳 島 県	80		17			1										1		13									15	1	1	10					1	4	2		4	1		58	1	1																
		高 知 県	62		2		1											7		12									8	3	1	7																														
	プ ロ ッ ク 別	北 海 道	432		153		35	2	16	1	20																	49	11	5	99	1	7	3	4	18	22	1	10			47	16		497	3	3															
		東 北 道	648		318		16	3										33	1	1									169	22	13	143		5		7	49	22		4		70	27		329	3	4		4	56	1											
		関 東 圏	4486	1	4	1036	11	4	261	25	2	3					1	1	30	39	20	1						555	5	189	75	464	11	144	2	46	223	351	12	39	1	312	94		4692	38	26		21	84	6	1	6									
		甲 信 越 北 陸	652		177		20	2	1	1								1	10	2	1							207	25	11	119	3	21		8	65	17	2	12			65	19		310	11	4		3	30												
		東 海 道	1625	5	303	2	4	8	7									16	3	11	9	59						288	1	44	8	187	5	44		17	60	77	5	27	1	162	37		1072	13	11		17	14	1	2										
近 畿 圏		2111	5	402	1		14	10	1	3							7	5	19	57								280	2	91	20	288	2	27		28	106	118	5	32	2	203	37		2103	16	9		40	54	2	1	1									
中 国 四 国	1115		212	1		11	2		2							38		24	5	198	1						197	2	32	14	180	3	29		18	48	41	2	8	1	82	23		933	20	15		21	122	1		2										
九 州 沖 縄	1649		458	1		8	10									50	1	39	13	101	3						191	26	44	24	196	4	51	2	18	53	100	4	23	1	139	22		1082	23	17		19	38	1	1	1										

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(11.16集計)